

# ゲストにメッセージを送るとき のヒント



---

## 1 予約感謝のメッセージ

Airbnbで予約が入ったら、24時間以内にゲストに簡単な挨拶を送り、お待ちしていることを伝えるのも一案です。

例) [ゲスト名]さん、こんにちは。

予約をご確認いただき、ありがとうございます。当日は何時ごろいらっしゃるか、日程はもうお決まりですか？

道順や[市]のことでアドバイスが必要なときには、ご遠慮なくお知らせください。できる範囲で精一杯お力になります。お越しを心よりお待ちしております。

[ホスト名]より

---

## 2 予約を断るときのお詫び

ゲストの期待にどうしても応えられないことも、時にはあろうかと思えます。リクエストを却下するときは、誤解を与えない丁寧な言葉遣いの返答を心がけましょう。

例) [ゲスト名]さん、こんにちは。

大変恐縮なのですが、こちらは犬の同伴不可のお部屋ですので、ご滞在の条件には適合しないようです。お力になれず申し訳ございません。では、素敵なお部屋が見つかることを願っています。

[ホスト名]より

---

## 3 交通アクセスと道順案内

お部屋までの交通アクセス・道順案内は、事前にゲストに送っておくことをおすすめします。

例) [ゲスト名]さん、こんにちは。

もうすぐご到着ですね。楽しみにしております。念のため、お部屋までのアクセスと道順をご案内します。

Googleマップ:[URLを挿入]

公共交通機関:[乗換案内を挿入]

事前に到着便の詳細や旅程をお送りいただくと、おおよその時間の目途が立ちますので助かります。では、どうぞ気をつけてお越しください!

[ホスト名]より

---

## 4 ウェルカムメッセージ

宿泊の数日前になったら、入室に必要なチェックイン情報をゲストに送信しましょう。

例) [ゲスト名]さん、こんにちは。

お部屋までのアクセスと道順はすでにお手元に届いていると思いますので、ここでは快適な滞在に必要なポイントをいくつかご案内します。

ドアコード:[入室用暗証番号]

Wi-Fi:[パスワード]

ハウスマニュアル:[URLや取扱説明]

ご不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。では、素敵なご滞在を。

[ホスト名]より

---

## 5 おすすめな楽しみ方

旅行ガイドには載っていない、現地の人ならではのヒントや豆知識があると、ゲストはとても喜んでくれます。おすすめをトップランキングにまとめて送るか、ガイドブックを作成してURLを伝えましょう。

例) [ゲスト名]さん、こんにちは。

滞在中のプランのご参考までに、地元の「遊ぶ・食べる・見る」のおすすめスポットを少しまとめてみました。ぜひチェックしてみてくださいね!

レストラン:[おすすめスポットとミニ解説を挿入]

ショッピング:[おすすめスポットとミニ解説を挿入]

観光:[おすすめスポットとミニ解説を挿入]

[ホスト名]より

---

## 6 ご様子伺い

1泊目の後でゲストに再度メッセージを送って問題がないか確かめ、スムーズな滞在を万全にしているホストもいます。

例) [ゲスト名]さん、おはようございます。

昨日は無事入室できたでしょうか? 万事スムーズに行っているか気になりましたので、ご連絡してみました。何か必要なことがあれば、お気軽にご相談ください。

[ホスト名]より

---

## 7 チェックアウト

荷物をまとめるタイミングを見計らってチェックアウト手順を送ると、ちょうど探していたところで助かることもあります。

例) [ゲスト名]さん、こんにちは。

そろそろご出発ですね。ご滞在は楽しめましたか？以下にチェックアウト手順をご案内します。

チェックアウト時間:[チェックアウト時間]

使用済みのタオルとシーツ類はバスタブにまとめ、戸締りも忘れずをお願いします。ご利用いただき誠にありがとうございました。またのお越しをお待ちしております。

[ホスト名]より

---

## 8 丁寧に使っていたいただいたことに感謝

滞在後、ゲストに万事順調に進んだことを報告し、また喜んでお迎えしたいと伝えると、お互いに気持ちよく終わることができます。

例) [ゲスト名]さん、こんにちは。

[市]旅行ではご利用ありがとうございました。ご満足のいく5つ星の滞在であったこと、そして帰り道のご無事を心から願っています。落ち着かれましたら、ぜひレビューをいただければ幸いです。

[ホスト名]より